



(12月に入っても綺麗な「四区工業団地」イチョウの黄葉です。)

令和4年度西公民館講座(健康ハイキング教室)

鉄道遺構を見ながら「国鉄長倉線(未成線)」を歩く

未成線とは、完成を目指して建設工事が行われたものの途中で工事が打ち切られた路線のことです。国鉄長倉線は、茂木～長倉宿(現・常陸大宮市)間が計画され、昭和12年3月に着工。全線の用地買収と河井村(現・茂木町)までの路盤建設が完了し、昭和15年にはレールの敷設工事も開始されました。しかし、太平洋戦争勃発による建設区間見直しで工事は中断、レールも金属回収により撤去され、戦後も再開されず開業することはなかった「幻の鉄道」です。鉄道跡地は約6kmの「自然と歴史に触れる散策道」として整備されており、今回はガイドさんの説明を聞きながらのハイキングとなりました。



11月20日(日)8時 西公民館出発。10時前には茂木駅到着。イヤホンガイドと昼食(おにぎり)を受け取り、早速、102年前に開業した茂木駅のことや駅の向こう側、石切場跡にあった東京芝浦地下工場跡(昭和20年工場疎開)、昭和52年まで操業していた専売公社茂木工場などの説明がありました。茂木駅構内に設置されたゼロキロポストを見てハイキングスタート。多目的広場整備工事や河川改修で姿を消したガードの跡、坂井川拱橋(めがね橋)跡の説明を受け、更に切通し跡へ。電車が上れる勾配は20パーミル(20m/1000m)が限度であったため、切り通しにする必要があった様です。



街中を抜けてから、長倉線の路盤を歩きましたが、国鉄の「エ」マーク入りの境界杭が所々に見られました。

3km程進むと長倉線最大の難工事であった大峯山トンネルです。ヘルメットを被り、懐中電灯で足下を照らしながらトンネルの中へ。内部は煤で汚れることもなく、コンクリート打設当時の雰囲気を感じました。

延長180mあるトンネルの中間地点では、当時の写真なども交えたスライドの映写がありました。(この大峯山トンネルはツアーのみ許可を得て通行できるとのことで、通常は立入禁止です。)昼食を取った後、途中途中で鉄道遺構も見ながらゴールの下野中川停車場跡へ。今年の紅葉は早く始まったとのことで、ホオノキの大きな落葉や真っ赤なモミジの絨毯を踏みしめながらの散策となりました。



ツアーの最後に、下野中川駅の硬券入場券のプレゼントがあり、ハサミを入れて貰いましたが、参加者の中に国鉄OBの方がおり、各駅における改札鉄は少しずつ異なっていたとの話もありました。

西公民館に戻る途中に立ち寄った「道の駅もてぎ」では、蒸気機関車牽引の「SLもおか」を見ることができ、ツアーの良い締めくくりとなりました。

～子どもを見守るまち宣言～「ながら見守り」にご協力を!

西地区コミュニティ運営委員会では、地域の宝である子どもを安心・安全に育む活動として、那須塩原市の「子どもを見守るまち宣言」に沿った活動に力を入れることとしています。

- 【宣言の内容】◆地域ぐるみで、登下校時の子どもの見守りを推進します
- ◆地域ぐるみで、子どもを見守る意識を高めます
- ◆地域と行政が連携を深め、子どもの見守りの輪を広げます

皆さん一人一人の意識の積み重ねが地域の安全を高めますので、散歩中・庭の手入れ中・買い物途中など、日常の中での『ながら見守り』にご協力をお願いします。

なお、小学校の休みは、12月24日(土)から1月9日(成人の日)までです。

西地区の行事や出来事、身近な話題などの情報がありましたら、広報編集部会員または西公民館（☎37-1677）までお寄せ下さい。また、西地区で活動していること、趣味のこと、自慢話や思い出話、地域の昔のことなど、「そすいの郷」への投稿も募集しています。（できれば写真も一緒をお願いします。）

郷土芸能発表会に出演（子ども疏水太鼓）



11月12日（土）子ども疏水太鼓は、宇都宮共和大学那須キャンパスにおいて開催された「なすしおばら まなび博覧会」の特設ステージで行われた「郷土芸能発表会」に出演しました。
 昨年までは「三島ホール」での開催でしたが、今回は屋外での演奏。秋の日差しの中、練習の成果を見せてくれました。この催しは12日・13日に行われ、青少年を含む郷土芸能活動を行う市内12団体が出演しました。

投稿

サツマイモ掘りと収穫感謝祭（田んぼの学校）



四区町環境保全会（辻野岩男代表）の狩込どじょっこ会「田んぼの学校」では、11月13日（日）、親子・西小学校の先生・協力員・指導員など80名が参加して、サツマイモ掘りの体験と収穫感謝祭を行いました。

サツマイモは、6月12日（日）に苗を植えた「ベニアズマ」100本で、今年は細く収穫本数が少ないとの声が農家から聞こえる中、昨年は210kg収穫できましたが、今年は昨年の40%弱の81kgしか収穫できませんでした。

サツマイモが顔を見せるたびに、子供たちや大人たちから、歓声があがりました。収穫後、参加者は四区町公民館に移動して、田植え・除草・稲刈り・天日干し・脱穀まで、みんなで汗をかいたもち米で餅をつき、つくたての餅を協力員から、あんこときなこで一人ずつパックに入れて渡され、サツマイモと精米したコシヒカリ5合も、家族へのお土産として1家族1袋を持ち帰りました。

（四区町 山崎智雄）



投稿

『にしあかだ防犯会』栃木県表彰

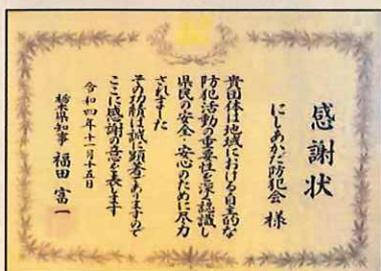


令和4年11月15日「第14回 栃木県交通・生活安全安心県民大会」の席上において、『令和4年度安全で安心なまちづくり功労団体』の知事感謝状の贈呈式に参列いたしました。

本表彰は『安心で安心なまちづくり』に謙虚に取り組む団体が那須塩原市推薦を受け、『にしあかだ防犯会』は市推薦表彰4団体の一団体として、表彰されました。

『にしあかだ防犯会』による会員活動に、御尽力と御支援、御理解をいただき皆様に、感謝申し上げます。

今後とも、那須塩原市が提唱する「安全で安心な那須塩原市」を目指して、「自助、共助、公助、結い」を大切に地域の防犯・防災に寄与してまいりますので、御指導、御鞭撻の程、宜しくお願いいたします。



（にしあかだ防犯会 代表 後藤秀俊）